

News Release

2025年7月24日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2025 年 7 月 23 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

経年美を楽しむ、次世代の食器：BASF の高機能プラスチック Ultrason® が実現する再使用可能食器

- BASF の高機能プラスチック Ultrason®が、プラスチック製品メーカーのキョーラク株式会社の『アンバーウェア』コンセプトモデルに採用
- 高い透明性、強度、デザインの自由度を備えた、BASF の Ultrason® E 3010 により、長年にわたって品質を維持する、丈夫でスタイリッシュな家庭用品を実現

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)の高機能プラスチック「Ultrason®」を活用し、プラスチック製品メーカーのキョーラク株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:長瀬孝充、以下 キョーラク)は、総合的家庭用製品ラインナップに独自の食器デザインコンセプト「アンバーウェア」を新たに追加しました。この「アンバーウェア」は、高い強度と耐化学薬品性を備えた、射出成形および押出成形用のポリエーテルスルホン(PESU)である Ultrason® E 3010 nat を素材としています。

PESU 素材本来のハニーカラーの色調により、食器は淡く、透明感のあるアンバーカラーになるのが特徴です。この色合いは、長年使用しても変わらず、食器に独自の魅力を与え続けます。さらに、軽量で、耐熱性・耐電子レンジ性に優れ、割れにくいという特性を持ちます。各種の洗剤と食洗機にも対応します。これらすべての Ultrason®の利点により、アンバーウェアの食器は、繰り返し使用でき、持続可能なライフスタイルに貢献します。使い捨てプラスチックの使用を避け、家庭、ケータリングサービス、テイクアウトから生じるパッケージごみを削減することで、循環型経済をサポートします。

お問い合わせ:
BASF ジャパン株式会社
コミュニケーションズ部
communications-jp@basf.com

BASF ジャパン株式会社
住所: 〒103-0022
東京都中央区日本橋室町 3-4-4
OVOL 日本橋ビル 3 階
<https://www.basf.com/jp>

機能性、デザイン、サステナビリティの理想的な組み合わせ

Ultrason[®]製の食器は、磁器に比べ、軽量で割れにくいのが特徴です。キョーラクは、材料の機械強度試験を重ねた結果、Ultrason[®]の高い耐ストレスクラック性にに基づき、アンバーウェアの割れや欠けに対して永久保証を提供しています。一般的にプラスチック製品では、紫外線による色褪せも劣化の兆候と見なされます。割れやすくなったり、物理的・化学的耐性が徐々に失われたりします。しかしアンバーウェアの場合、長期使用や経年変化を経ても、色の変化と高い性能バランスが保たれます。年数を経て深みを増すアンバーカラーは、安全で、再使用可能かつ、高品質の製品を選ぶ、環境に配慮したライフスタイルの象徴となります。

「アンバーウェアのコンセプトは、長く使うことを前提に設計されたプラスチック製品であり、経年変化を安心して見届けられるという点にあります。安全性と性能の心配が要りません。お客様には、この食器を愛用し、アンバーカラーが時とともに深まり、美しくなっていく様子を楽しんでいただきたいと考えています。BASF の Ultrason[®]に初めて出会い、その特性をテストしたとき、何百万年も壊れることなく金色に輝く琥珀(アンバー)を思い出し、この優れた BASF のエンジニアリングプラスチックを食器コンセプトの素材に選びました。」と、キョーラクの吉田攻一郎氏は述べています。Ultrason[®]は、卓越した機械的、光学的特性に加え、 -30°C ~ 180°C (短時間なら 220°C まで)の耐熱性も備えています。BASF の PESU は、成形、色、透明性において、デザインの自由度が高く、家庭用品やケータリング用品をほぼ無限にデザインできます。

「キョーラクとの共同開発は、お客様が Ultrason[®]のサステナビリティの可能性を活用し、それを、消費者と社会にとっての利点に変えた理想的な例です。アンバーウェアは、消費者の日常生活において持続可能な商品の意識的な選択を促します。」BASF の Ultrason[®]グローバルビジネス開発を担当するローベック七海は述べています。これは、Ultrason[®]が提供する多くのメリットによって、製品の寿命が延びるためです。食器の耐久性を上げることで資源効率を高め、繰り返しの使用と洗浄後も安全を確保し、使い捨てから何度も使える食器への変更を促進することでパッケージごみも減らします。Ultrason[®]のグレードをカスタマイズすることで、家庭用品/ケータリング企業は、再使用可能なテイクアウト用マグカップや食器、お茶や熱い飲み物用のボトル、回収・再利用可能なケータリング食器など、さまざまな持続可能な製品を開発することができます。

Ultrason[®]とは、BASF のポリエーテルスルホン(Ultrason[®] E)、ポリスルホン(Ultrason[®] S)、ポリフェニルスルホン(Ultrason[®] P)製品群の商標名です。高性能の熱可塑性プラスチックは、水の濾過膜、スタイリッシュかつ丈夫で安全な家庭用品やケータリング用品のほか、自動車や航空業界向けの軽量部品に使用されています。卓越した材料特性を誇る Ultrason[®]ブランドは、多くの用途において熱硬化性樹脂、金属、セラミックスの代用となります。

詳しい情報は <https://www.ultrason.basf.com/householdcatering> をご覧ください。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASF パフォーマンスマテリアル事業本部について

BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部は、持続可能性と競争力を両立させながら、プラスチック業界の変革をリードしています。BASF 製品の幅広い材料技術と製品ポートフォリオ、そして業界への深い理解により、お客様にとって理想的なワンストップ・ソリューションを提供します。材料分野の専任チームと強力な研究開発力を活かし、世界中のお客様に最先端の技術と専門知識を提供しています。グローバルなネットワークを活かし、イノベーションを推進するとともに、地域ごとのニーズに応じた最適なソリューションを提供することで、競争力を高めています。私たちは、自動車、消費財、インダストリアルアプリケーション、建築・建設などの分野において、性能と効率の向上に貢献し続けています。2024 年、パフォーマンスマテリアルズ部門は世界売上高 68 億ユーロを達成しました。詳しい情報は <https://www.performance-materials.basf.com/> をご覧ください。

■BASF について

BASF (ビーエーエスエフ) は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追及しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 112,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション & ケア)、スタンドアロン事業の事業セグメント(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2024 年の BASF の売上高は 653 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は <https://www.basf.com/global/en.html> をご覧ください。